

2014年1月6日

ヘンケルジャパン、「第5回EV・HEV駆動システム技術展」出展
～EV・HEV向け接着剤・材料を幅広くラインナップ～

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区 社長:玉置 眞)のトランスポート&メタル事業本部およびエレクトロニクス事業部は、“オートモーティブワールド 2014 第5回EV・HEV駆動システム技術展”(会期:2014年1月15日- 17日 会場:東京ビッグサイト)に出展いたします。

ヘンケルジャパンブースでは、低圧射出成形工法ホットメルトモールディング、高機能ポッティング剤、パワーエレクトロニクス向け焼結銀・放熱材料・モールディングコンパウンドなどEV・HEV向けの幅広いラインナップを紹介いたします。

また、15日(水)15:00より西1会場にて、製品・技術セミナーを実施し、非常に高い放熱性と絶縁性を備えた高機能ポッティングテクノロジーを紹介いたします。

<展示会概要>

名称:「オートモーティブワールド2014 第5回EV・HEV 駆動システム技術展」
会期:2014年1月15日(水)～17日(金) 10:00～18:00 (最終日は17:00終了)
会場:東京ビッグサイト
主催:リード エグジビション ジャパン株式会社

<ヘンケルジャパン出展概要>

小間番号:西ホール 西6-51

<ヘンケルジャパン製品・技術セミナー概要>

日時:1月15日(水) 15:00～16:00
会場:西1会場(西ホール会場内)
内容:先進ポッティング剤:インバータ/モーター/充電器への応用



ヘンケルについて

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジー(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約47,000人であり、2012年度の売上高は165億1千万ユーロ、調整後の営業利益は23億3千5百万ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

—本件に関するお問合せ先—
ヘンケルジャパン株式会社 接着技術事業部門
マーケティング部 担当:小林由紀
TEL:045-758-1869 e-mail:yuki.kobayashi@jp.henkel.com